



いずみさき

平成23年
5月1日
発行

No. 8

議会だより

輝く未来を 子ども達へ



(平成23年度泉崎中学校入学式)

目次

- 2～5ページ…… 議会報告 10～11ページ…… 常任委員会報告
お知らせ
6～9ページ…… 一般質問 12ページ…… 活動報告・編集後記

平成23年 第一回(3月) 泉崎村議会 定例会報告

*会期 平成23年3月3日
～3月15日(13日間)

*提出議案等

- ・報告 1件
 - ・議案 25件
 - ・議員発議 3件
- ※全て原案のとおり可決しました。

*一般質問 4名

*請願 1件

陳情 2件

全て採択となりました。



議決議案等

【報告第1号】専決処分の承認を求めることについて
◇福島県市町村総合事務組合を組織する団体数の減少及び構成する団体の名称変更による福島県総合事務組合の規約の変更について、専決処分をしたので議会に報告し承認を求めるものです。

【議案第1号】泉崎村国民健康保険条例の一部を改正する条例
◇出産育児一時金の支給が平成23年4月1日から恒久化されること及び平成23年4月1日より国民健康保険の被保険者の0割負担を15歳までとするため条例の一部を改正するものです。

【議案第2号】泉崎村消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例
◇新たに機能別消防団員制度を導入するため条例の一部を改正するものです。

【議案第3号】泉崎村道路
【議案第18号】平成23年度泉崎村後期高齢者医療特別会計予算
◇歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ7億5千4百86万6千円と定めるものです。(前年度対比2.4%増)

の予定額を補正するものです。

【議案第14号】平成22年度泉崎村工業用地造成事業会計補正予算(第3号)

◇業務の予定量の土地売却面積2万5千2百83.79㎡を8千1百70.93㎡に改め、収益的収入及び支出の予定額、当年度損益勘定留保資金等を補正するものです。

【議案第15号】平成22年度泉崎村住宅用地造成事業会計補正予算(第3号)

◇業務の予定量の土地売却面積1万8千3百82.30㎡を2千5百44.64㎡に改め、収益的収入及び支出の予定額、当年度損益勘定留保資金等を補正するものです。

【議案第16号】平成23年度泉崎村一般会計予算

◇歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ31億8千5百万円と定めるものです。(前年度対比26.5%減)

【議案第17号】平成23年度泉崎村国民健康保険特別会

占用料徴収条例の一部を改正する条例

◇道路法施行令の一部改正に伴い、国県に準拠し条例の一部を改正するものです。

【議案第4号】泉崎村定住促進条例の一部を改正する条例
◇本条例が平成23年3月31日付けで有効期限を迎えることから販売促進のため更に2ヶ年延長するものです。

【議案第5号】白河地方広域市町村圏整備組合規約の変更について
◇地方自治法第286条第1項の規定により規約を変更するため、同法第290条の規定に基づき議会の議決を得るものです。

【議案第6号】自主的財政再建計画(第三期)について
◇福島県市町村振興基金借換に際し、新たに計画(第三期)を策定し、財政の健全化に取り組むものです。

【議案第7号】平成22年度泉崎村一般会計補正予算(第4号)
◇歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ41万7千円と定めるものです。(前年度対比8.8%減)

別会計予算

【議案第22号】平成23年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計予算
◇歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ2億3千9百24万3千円と定めるものです。(前年度対比46.2%減)

【議案第23号】平成23年度泉崎村水道事業会計予算
◇業務の予定量は、
・給水戸数 1千9百2戸
・年間総給水量 89万6千5百44㎡
・1日平均給水量 2千4百56㎡

【議案第24号】平成23年度泉崎村工業用地造成事業会計予算
◇業務の予定量は、土地売却面積4万㎡と定め、収益的収入及び支出、資本的収入及び支出の予定額を定めるものです。(前年度対比69.2%減)

【議案第21号】平成23年度泉崎村介護老人保健施設特

4号)
◇歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8千98万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ44億9千9百95万4千円とするものです。

【議案第8号】平成22年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
◇歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2千8百44万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7億6千3百90万5千円とするものです。

【議案第9号】平成22年度泉崎村老人保健特別会計補正予算(第4号)
◇歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ65万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ96万9千円とするものです。

【議案第10号】平成22年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
◇歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ21万2千

却面積4万㎡と定め、収益的収入及び支出、資本的収入及び支出の予定額を定めるものです。(前年度対比23%減)

【議案第25号】平成23年度泉崎村住宅用地造成事業会計予算
◇業務の予定量は、土地売却面積5千4百47.17㎡と定め、収益的収入及び支出、資本的収入及び支出の予定額を定めるものです。(前年度対比69.2%減)

【議案第2号】二〇一一年度年金引き下げの撤回と無年金・低年金者に緊急措置を求める意見書の提出について

発議

【発議第1号】TPP交渉への参加に反対する意見書の提出について
【発議第2号】二〇一一年度年金引き下げの撤回と無年金・低年金者に緊急措置を求める意見書の提出について

【発議第3号】福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について

円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4千6百86万9千円とするものです。

【議案第11号】平成22年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第3号)
◇歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1千92万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億9千6百2万円とするものです。

【議案第12号】平成22年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算(第3号)
◇歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ5百万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4億7千8百65万5千円とするものです。

【議案第13号】平成22年度泉崎村水道事業会計補正予算(第2号)
◇資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額及び過年度分損益勘定留保資金処分額を改め、資本的支出

請願

◇TPP交渉参加に反対する請願
提出者：白河農業協同組合
代表理事組合長

陳情

◇二〇一一年度年金引き下げ撤回と無年金・低年金者に緊急措置を求める陳情書
提出者：全日本年金者組合
白河支部長

◇福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について
提出者：日本労働組合総連合会福島県連合会
白河地区連合会議長



平成23年度一般会計予算を議決

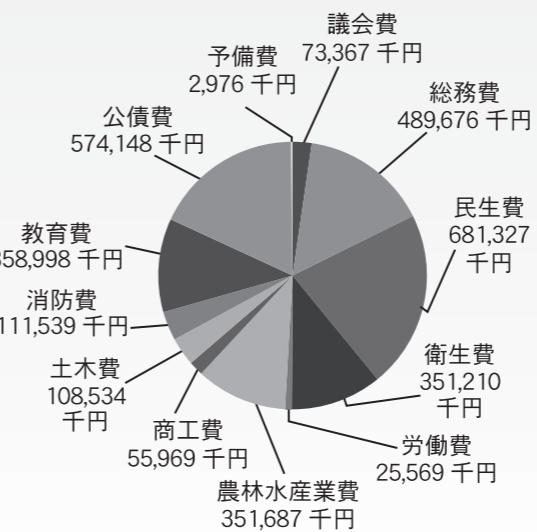
(特別会計予算6件、企業会計3件も併せて議決されました。)

◎平成23年度の主な重点事業

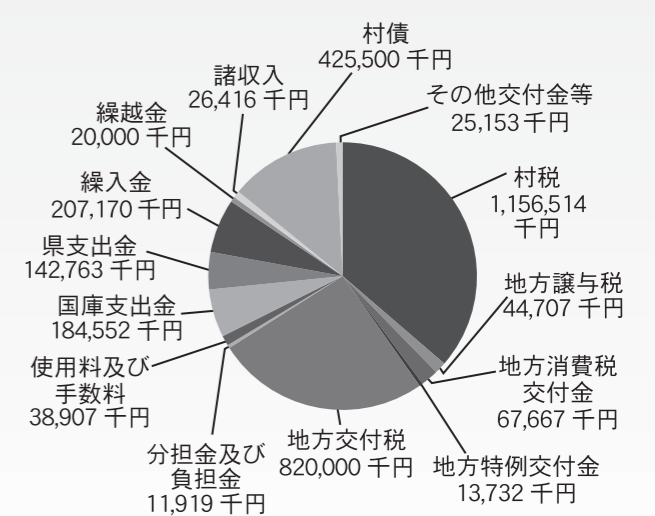
- ・児童措置費 167,036千円 (子ども手当「対象者：中学生まで」)
- ・乳幼児福祉費 30,088千円
(子ども医療助成制度「対象者：0歳児から15歳まで」)
- ・子宮頸がん等のワクチン接種緊急促進事業 10,209千円
(子宮頸がん及び子どもの髄膜炎等の原因となるヒブと肺炎球菌の3種類のワクチン接種の正しい知識の啓発普及と接種の促進。)
- ・緊急雇用創出基金環境整備事業 13,025千円
(村内環境美化のための作業。雇用人数10名、雇用期間6ヶ月。)
- ・緊急雇用創出事業 6,176千円
- ・緊急雇用創出基金介護雇用事業 6,131千円
- ・福島県振興基金繰上償還 200,000千円
- ・農村環境改善センタートイレ修繕 2,470千円
- ・図書館活用周知事業 6,181千円
- ・道路新設改良費 13,211千円
- ・その他、住宅用地販売事業、工業用地販売事業、農業集落排水処理事業など。

一般会計予算総額31億8,500万円 (前年度比 △26.5%)

『歳出予算の内訳』



『歳入予算の内訳』



平成23年第1回(4月)議会臨時会報告

議員報酬を さらに5%減額

平成23年4月22日(金)平成23年第1回(4月)議会臨時会が開催されました。提出された議案等は、この度の災害により、被害を受けた上下水道、道路、学校施設等の応急処置等に必要費用を専決処分し、報告・承認を求めたものです。なお、議員発議により「議員報酬をさらに5%減額する条例(案)」を提出し、全会一致で可決しました。今任期の5ヶ月間に限り、減額するものですが、減額は、早期復旧の一助として災害対策費に当てられます。

一日も早く安心して生活出来る村に戻って欲しいと願い、全力で取り組んで参ります。



東北地方 太平洋沖 地震発生 M 9.0

平成23年3月11日(金)午後2時46分頃、宮城県沖を震源地とする東北地方太平洋沖地震が発生しました。地震と共に発生した巨大な津波は、東北地方の沿岸部のいくつもの市町村を壊滅させてしまいました。村内でも、家屋の損壊、上下水道の供給停止、下水道管の破損、村道の陥没等、甚大な被害となりました。

さらに福島第一原子力発電所が津波により破壊され放射能が放出され続けており、人体への影響をはじめとして、農作物、畜産などへの実害、風評被害など影響が懸念されております。

議会として被災されました村民の皆様にお見舞いを申し上げますと共に、避難者の受け入れに際し、多くのボランティアの皆さんの御協力に感謝申し上げます。



陥没した道路



自衛隊の応援



消防団防災活動



液状化現象(下水マンホール)



日赤奉仕団の皆さん



長野県下條村から義援金



役場事務室内



民家の被災



トレセンの被災

一般質問

飛知和良子 議員

- 一、泉崎村農村環境改善センターについて
- 二、トイレニングセンターについて
- 三、村営住宅新田東山団地について



一、泉崎村農村改善センターについてお尋ねいたします。飛知和 まず、トイレ改修についてお願いました。改善センターを利用する方々も高齢者も多く不便であるかと常日頃考えておりました。今回はこの件については予算化されましたので、利用者に対する思いやりの心で対処して頂き、利用者の方々も大変喜ぶと思います。トイレ改修についてであります。トイレ改修が、2百47万円の予算の内容をお聞かせ下さい。中央公民館長 トイレの改修の内容は、男子トイレを洋式2カ所、女子トイレ洋式四カ所、計六カ所、段差を解消しながらバリアフリーにしたいと思っております。飛知和 次に照明についてであります。建物が古いので暗いのではないかと思われますが、照明器具の点検、それに伴い器具の交換など、年間を通して明るくする方法を考えて頂きたい。中央公民館長 大研修室の水銀灯ですが、3カ所切れているので直ちに手配をして改善したい。3カ所取り替えてもそれほど明るくならないと思っております。

二、泉崎村農業者トレーニグセンターの中にありますスポーツ器具についてです。飛知和 村民の多くの方々は、トレーニングセンターにスポーツ器具のあることはわかってないと思っておりますので、広く周知して頂きたい。今までの利用者数をお伺いしたい。生涯学習課長 スポーツ器具の利用状況、駅伝チームの中学生五人から六人位が週一回から二回程度利用、四月からは一般の方、スポーツ器具を使いアスレチッククラブをつくりたいので使わせて欲しいという要望があるので、器具の点検を図りながら利用促進を進めていきたい。村長 行政側のピーアール不足なので有効利用を促進して、活用していきたい。飛知和 次に、器具の使用料はいくらなのか。村長 使用料については、5百円取っている。利用してもらおうのが第一なので、有効活用してもらおうという視点で、百円位が良いと思

うのですぐに検討していきたい。また難しい器具もあるので、インスタクターにお願ひして、再度担当課のほうで正しい器具の使い方というものをもう一度勉強して、マニュアルを作成して、担当課の職員が使い方を周知徹底してやっていきたい。三、村営住宅・新田東山団地について 飛知和 新田東山団地の駐車場の現状についてであります。最近であります。道路に駐車している車両が目につくようになりました。現地を何回か見てきました。同じ車なので、駐車場がないのでやむなく道路に駐車しているのが現状ではないでしょうか。道路に駐車している、災害や緊急時の火事や地震など起きた場合に、対応の遅れが非常に心配であります。事故が起きてからは遅いので、何とか駐車場の確保を考えて頂きたい。建設水道課長 駐車場については、舗装と砂利のスペースを含めて全体で32台分

ある。一世帯当たり1.8台分。上の段の方が12戸に対して25台で、下の段の6戸に対しては7台分しかございません。どうしても近くにとめたいという心情でありますので、今後入居者の聞き取り調査をして、村長と協議の上、前向きに対処していきたい。村長 道路に駐車していると、災害時の時にも問題になろうかと思うので、まず第一に現在車の所有台数、どれぐらいあるかと確認して、それに見合う駐車場が必要だということになるので早急に調査をしてやりませう。スペースはまだありますので、455台は十分確保できるという予想ができます。飛知和 いつ頃に着工して頂けるのか。建設水道課長 入居者の意向を踏まえながら、砂利をしいて転圧する程度でご容赦頂きたい。四月中には皆様の意向を踏まえながら対応していきたい。



一般質問

鈴木盛利 議員

- 一、振興基金返済計画について
- 二、子ども手当で、TPP加入について
- 三、平成22年暮れの国・県の各種発表の新聞記事について



一、振興基金返済計画について 鈴木 県市町村財政課との話し合いの経過を伺いたい。

村長 22年度当初から、16億近くの返済残金がありましたので、私達も精いっぱい努力しますが、万が一一年になりましたのでよろしくと言う事は、知事、副知事、担当課、部長から担当職員の方々にずっとお願いしてまいりました。その後九月頃に残り半年間精いっぱい努力しますが、万が一返せないときには、借り換えのご検討をお願いします、

と言う事と村が取り組んでいる緊縮財政計画等の説明をしたときに、住民の皆さんが真剣に努力していることは認めます、そういうことは我々も頭の中に入っているからと言う言葉を頂いていた。12月に入り事務方で話し合い、内諾を得ました、県側の暖かい御協力に對しまして私共も、副村長、総務課長共々出向きまして皆様にお礼の挨拶をしま

二、子ども手当で、TPP加入について 鈴木 子ども手当での財源の地方負担について、TPP加入について伺いたい。

村長 この二つの件は国政の問題ですので私見ということで話します。まず子ども手当ですが、前嶋山総

理の説明、選挙マニフェストでは全額国費で賄う約束、村の予算は計上しております。TPPですが政府の説明不足という事で私はものすごく不満に思っております。三、平成22年暮の国、県の各種発表の新聞記事について 鈴木 国勢調査人口増加率0.6%増加この要因は何か伺いたい。総務課長 天王台ニュータウンの居住者133名、南東北リハビリテーション・ケアセンターの入居者66名の計199名の増加しているためです。鈴木 ラスパイレス指数4.5ポイント増の要因は？ 総務課長 92.8と報道されました、増加理由を調査したところ報告した算式に誤りがありました。正確な数値は89.1です。誤解を招きました事に対しまして、お詫びを申し上げます。

保健福祉課長 対象世帯数は8世帯です。3世帯の方が申請し、8名の児童が受給されております。残り5世帯のうち3世帯の方が事前に保健福祉課へ問い合わせ、受給資格及び資格制限の要件を確認し、申請の手続きを取りやめております。また残り2世帯の方が未申請となっております。

ある。一世帯当たり1.8台分。上の段の方が12戸に対して25台で、下の段の6戸に対しては7台分しかございません。どうしても近くにとめたいという心情でありますので、今後入居者の聞き取り調査をして、村長と協議の上、前向きに対処していきたい。村長 道路に駐車していると、災害時の時にも問題になろうかと思うので、まず第一に現在車の所有台数、どれぐらいあるかと確認して、それに見合う駐車場が必要だということになるので早急に調査をしてやりませう。スペースはまだありますので、455台は十分確保できるという予想ができます。飛知和 いつ頃に着工して頂けるのか。建設水道課長 入居者の意向を踏まえながら、砂利をしいて転圧する程度でご容赦頂きたい。四月中には皆様の意向を踏まえながら対応していきたい。

保健福祉課長 対象世帯数は8世帯です。3世帯の方が申請し、8名の児童が受給されております。残り5世帯のうち3世帯の方が事前に保健福祉課へ問い合わせ、受給資格及び資格制限の要件を確認し、申請の手続きを取りやめております。また残り2世帯の方が未申請となっております。



一般質問

萩原成嘉 議員

- 一、ラスパイレス指数について
- 二、職員研修について
- 三、教育行政について



一、ラスパイレス指数上昇の理由は？

萩原 昨年末公表された当村のラスパイレス指数が上昇した理由は何か。

総務課長 勤続年数の捉え方の解釈に誤りがあり、4・5ポイント上昇した結果が算出された。再計算の結果を県に報告した。

萩原 再発させないことを、強く求めます。

二、職員研修の成果は出ているのか？

萩原 下條村における職員研修の成果をどのように受け止め、評価しているのか。

村長 研修先である下條村にも評価していただいております。

り、十分その目的は果たしている」と評価しているし、今後の成果に期待している。

萩原 この成果をどのように行・財政改革に生かしていく考えなのか。

村長 研修先の行政の考え方、進め方を肌で感じてもらうことにより、今後の業務における成果に繋げていく。また、現在、機構改革チームの中で、参考にして検討を進めている。

萩原 何が直ちに出来るのか、何をしなければならぬのか、何のために行うのかを考え、議論を進め、実行して頂くことを要望しておきます。



三、教育行政における学力向上への取り組みは？

萩原 福島民報社の調査によると、当村においては、独自の学力向上策を策定しないところがあるが、なぜなのか。

教育長 現在取組んでいるものの他にとの解釈をした為、このような結果となつて公表された。各学校独自に或は、学力向上推進会議等、全村的にも学力向上に対する取組みを行っている。

萩原 現在の取り組みで、新しい学習指導要領への対応に問題は無いのか。

一般質問

廣瀬英一 議員

- * 臭気問題の環境対策について



* 臭気問題の環境対策について伺う。

昨年の8月に、養豚農家の協力により行われている生菌剤の試験添加による臭気改善の経過について、天王台と周辺住民の臭気モニターの報告書の報告をご説明願いたい。また、23年度に予算計上されている、村内の畜産農家6戸を対象にして生菌剤購入費の20%を助成することについて、今後の臭気問題の環境対策についてご説明願いたい。

産業振興課長 昨年の8月から10月までの3カ月間、中野目畜産のご協力をいただきまして生菌剤の試験添加、飼料への添加を実施したところだ。

試験添加終了後、11月からモニター9名の方をそれぞれ訪問をして、3ヶ月間のトータル的な感想、あるいはご要望について個別にお伺いしたところです。

その結果、幾つかの共通したご意見をいただきました。

一、生菌剤、今回指定したラクトヒロックスの使用

効果を認める意見。

二、村が検討している村内ほかの養豚事業者への使用推進と使用に係る支援、補助金の交付について賛成するという意見。

三、効果を一過性で終わることなく、生菌剤の継続使用も含めて事業者の今後の管理が重要であるという意見。

四、周辺住民の皆さんから、生菌剤の使用効果は歴然としていると、8月以降、もやっとした臭気のアンモニア臭が消えた。

また、前の年の同時期と比べても雲泥の差があると、はっきりとした効果を認める意見。

もちろん、生菌剤の効果ばかりでなく、中野目畜産の管理努力も当然あったとは思いますが、試験添加事業については、その効果を認めていただいたと判断しております。

これらの結果を受けまして、平成23年度において養豚農家への補助金、生菌剤の使用料の20%を補助する。当初予算で97万3千円の補

助金を提案しております。

予算確定後に各養豚農家に事業説明と生菌剤の使用推進についてお願いをしていく計画であります。

村長 当初予算20%の補助金を、初めてですが、計上させていただきます。これは、一事業者、近隣関係者ということだけでなく、村の環境を整える、環境問題として考えているということとです。

成果を確認した限りでは、効果はある程度あるだろうと思えます。しかし、他の方々も含めてこれで十分だという声を聞いておりません。これから、事業者と行政でまだまだ改善していくという、これは第一歩だと考えております。

それから、全国で成功している地区はあるだろうと、どんどん議員の皆さん、村民の皆さん、いろんな関係者の皆さんで情報提供をしていただきたい。その中で私どもは担当課に必ず指示して、研究させ何らかを引き出して成果を得るようにしたいと思っております。

萩原 特定の環境にある小・中学生を対象に、地域の人たちの力を借りて、寺子屋的な教育活動を展開する考えはないか。

村長 地域、学校、行政が一体となって、どのような方法が可能かを考え、真剣に取組んでゆきたい。



先月神奈川県の厚木市の養豚業者の臼井農産のところが放映されて、取り上げられた理由は環境問題ではなく、非常に肉のおいしさを追求しているということとで、麦を中心にした飼料で育てているようです。余り苦情がなく、むしろ料理教室を養豚業者の奥さんなんかを中心になって、周辺の方々と一緒に勉強して意外とうまくいっているようでした。環境問題がないのであれば参考になることだと思います。

多少お金はかかってても行政の役目であると思っておりますので早速機敏に対応してまいります。

広瀬 有効性が確認でき、予算計上したことを高く評価しております。先ほどの村長答弁の中で環境問題だけでなく産業としても育成していただければ、共存共栄といえますか、村の特産品といった発展性もある内容ですので、是非早急に取り組んでいただきたいと思います。

常任委員会報告

◎産業建設常任委員会
(小林勝衛委員長)



3月議会定例会本会議において、付託されました請願書「TPP交渉への参加に反対する意見書を国に提出することを求める請願」についてを同日、委員会を開催し、審査いたしました。関税撤廃の例外を認めないTPPへの加入は、我が国農業への影響が極めて甚大であり、壊滅の危機に瀕することは明らかです。食糧

自給率の低下、農業関連産業の衰退による地方の雇用の低下等、農業面のみならず国民生活にも大きな影響を及ぼすことになるなどのことから採択と決しました。

◎総務文教常任委員会
(飛知和良子委員長)



3月議会定例会本会議において、付託されました陳情書「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について」

を、同日、委員会を開催し、審査した結果、福島県の最低賃金は県内の中小・零細企業で働くパート労働者をはじめ、多くの勤労者の賃金を改善させていくものであるが、全国順位で31位と低位である。このことから一般労働者の賃金水準並びに産業経済の実情に見合った水準に引き上げ、貴重な労働力を確保することが必要であることから採択と決しました。

◎住民福祉常任委員会
(小林凱男委員長)



3月議会定例会本会議に

において、付託されました陳情書2件について審議した結果「社会的セーフティネットの拡充に関する意見書提出の陳情について」は、急速に悪化する雇用失業情勢に対応する国の総合支援策は十分に機能しておらず、総合的な体系の整備が必要と判断し採択と決しました。また「後期高齢者医療制度の即時廃止を政府に求める陳情書」は、世界に例を見ない制度であり、高齢者の受診を制限し、現世代に負担を負わせるなど被害者の増大が懸念されるなどのことから、採択と決しました。



「議会中継(録画)及び 会議録検索システムが利用できます。」

* 会議の様子や会議の内容が記録されております。泉崎村のホームページからご覧ください。

泉崎村ホームページアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

結協定 「南会津町議会議員団表敬訪問・行政視察」 … ようこそ泉崎村へ 平成23年2月16日(水)



◎結協定を締結している南会津町の議会議員団19名が泉崎村に表敬訪問に訪れました。南会津町議会議員団は、泉崎村資料館で村の概要、村議会の概要など説明を受け、意見交換を行いました。引き続き、昨年12月にオープンした図書館と資料館、中核工業団地、天王台住宅団地を視察いたしました。

* 結協定は、泉崎村と南会津町との間で、人的交流や物的交流を深め、地域の活性化を進めて行くものです。

《 自治功労者・町村議会表彰 》

平成23年2月9日 第62回定期総会

◎第1回(3月)議会定例会初日、開会に先立ち、表彰状が伝達されました。町村議会議員として15年以上在職され、地方自治の発展に寄与されたものです。おめでとうございます。

小林 勝衛 議員
星 一 議員
飛知和良子 議員
本柳 正孝 議員



次期定例会のお知らせ！ 6月9日からの予定です。

一般質問は6月13日(月)予定
—— 傍聴にお越し下さい。 ——

《議会活動報告》

編集後記

- 【12月】
- 1日 泉崎図書館開館式
 - マスコットネーミング表彰式
 - 4日 泉崎幼稚園よい子の発表会
 - e-村民「餅つき交流会」
 - 9日 泉崎村交通安全対策協議会
 - 10日 年末年始の交通事故防止
 - 県民総ぐるみ運動「テント村」
 - 議会だより編集委員会
 - 移動知事室
 - 11日 八雲地区花いっぱい運動表彰祝賀会
 - 15日 愛郷の輝き交流事業
 - 16日 「新酒発表会及び事業報告会」
 - 18日 泉崎保育所「クリスマスお楽しみ会」
 - 20日 泉崎村農業委員会定例会
 - 22日 泉崎村例月出納監査
 - 24日 泉崎村社会福祉協議会理事会
 - 西白河地方衛生処理一部事務組合
 - 議会十二月定例会
- 【1月】
- 6日 年始知事懇談会
 - 7日 泉崎村選挙管理委員会新年会
 - 9日 平成23年泉崎村消防団出初式
 - 11日 平成23年泉崎村成人式
 - 14日 西白河地方市町村長・議長合同会議
 - 15日 議会だより編集委員会
 - 15日 とうやんぼう・いちちょうの会新年会
 - 20日 農業委員会定例会
 - 21日 泉崎村商工会新年会

- 【2月】
- 6日 長野県下條村議会議員来村(7日)
 - 14日 泉崎村消防審議委員会
 - 16日 南会津町議会議員表敬訪問
 - 18日 泉崎村農業委員会定例会
 - 22日 福島県町村議会議長会定期総会
 - 25日 泉崎村例月出納監査
 - 28日 西白河地方衛生処理一部事務組合
 - 議会定例会
 - 28日 白河地方水道用水供給企業団
 - 議会定例会
 - 28日 新白河駅バリアフリー化
 - エレベーター完成式典
- 【3月】
- 2日 議会運営委員会
 - 3日 第一回(二月)議会定例会・本会議
 - 10日 第一回(三月)議会定例会・一般質問
 - 11日 泉崎中学校卒業式
 - 15日 第一回(三月)議会定例会・本会議
 - 23日 泉崎第一、第二小学校卒業式
 - 24日 泉崎村社会福祉協議会理事会
 - 25日 泉崎幼稚園修了証書授与式

未曾有の被害をもたらした、この度の地震で被災されました村民の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

最近、「想定外です。」という言葉が頻りに耳にしますが、人命に関わることに関しては、あってはならないことだと思いません。

この震災での出来事を教訓とし、常日頃からいろいろなことを想定し、注意と準備を怠らないようにしていきたいものです。

また、この震災被害から、全ての村民の方々が立ち直ると共に、一日も早い村の復興が成し遂げられるよう、私たち議員も努めてまいります。

編集・発行責任者 中野目正治

編集委員会

委員長 小林 勝衛

副委員長 荻原 成嘉

委員 小林 凱男

委員 鈴木 清美

委員 廣瀬 英一

委員 中野目正治